

## グリーンインフラ啓発事業「inabe Green Lab.2023」事業報告

### (1) 事業概要

#### ①目的

市民・市民団体・市内企業等と共に地域の自然資源を活用しまちの課題解決につなげる取り組みを実施し、まちづくりに貢献する人材育成、長時間滞在を促すコンテンツの創出を行い、グリーンインフラの推進を図る

#### ②取り組み概要

(全体テーマ) 森と川

| 個別テーマ              | 日程    | 場所                  | 参加者数    | 参加スタッフ数<br>(講師・有償・無償ボランティア) |
|--------------------|-------|---------------------|---------|-----------------------------|
| 「暮らしと自然がつながる Lab.」 | 8/1   | シビックコア棟2階           | 約 60 人  | —                           |
| 「川であそび 森をあるく日」     | 9/9   | 旧大安庁舎周辺<br>宇賀川弁天橋付近 | 約 300 人 | 29 人                        |
| 「森のとびら in 三重」      | 11/11 | トヤオエ務店              | 約 400 人 | 6 人                         |
| 「扉をノックする日」         | 11/12 | 旧大安中央児童センター周辺       | 29 人    | 21 人                        |

### (2) テーマ別取り組みの実施状況

#### ① 8/1 「暮らしと自然がつながる Lab.」

「自然の中で人が育み・営むこと」を軸にしたミニシンポジウムを開催した。認可外保育施設「いっしょに子育てなないろのわ」代表才賀美奈氏、パーマカルチャーデザイナー田端昇氏、都留宝の山ふれあいの里・ネイチャーセンター学芸員佐藤洋氏をパネリストに迎え、各活動の紹介ののち、参加者と意見交換を行った。



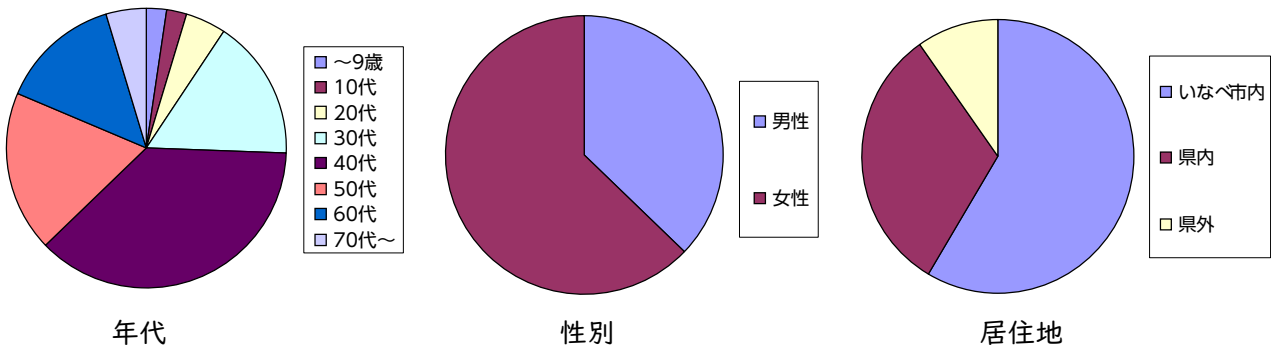
事例紹介



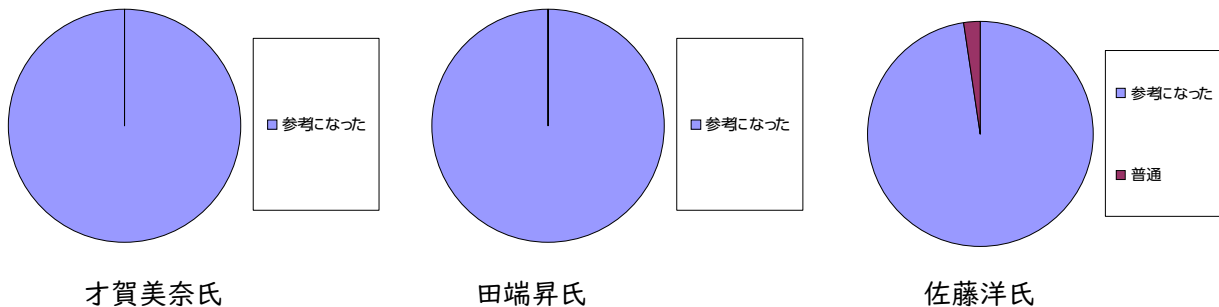
意見交換

## 参加者アンケート

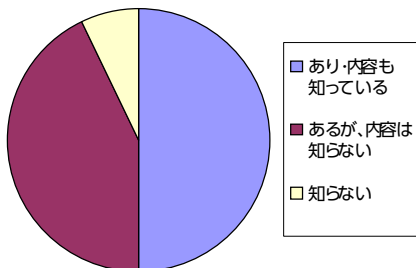
### 【属性】



### 【活動紹介別感想】



### 【グリーンインフラ認知度】



「グリーンインフラ」を聞いたことがあるか

### 【自由意見・感想から】

- ・子育てをしていく中で「いなべ市」という場所でどう子供が生きていくか私はそこで何ができるか？考えるきっかけになりました。考え、行動に移している方たちの話を聞いて大変良い時間になりました。
- ・今自然と暮らし。子どもはつなげないとつながらない。ということを改めて思いました。デザインする役付けする場をつくることの大切さを改めて思いました。また、学ばせて頂きたいです。自分もできることを学んでやってみたいです。
- ・いなべの自然を再確認。大切にしたい。
- ・参加者で意見交換を行う場があってよかったです。

## ② 9/9 「川であそび 森をあるく日」

宇賀川や周辺の緑地、里山を活かした遊び・学びの体験イベントを実施した。



川あそび



宇賀川の自然調べ



森あるき



地域の食の出店



幻の？ジャガイモ食べ比べ体験



会場整備時に切り出した木を活用した場所づくり





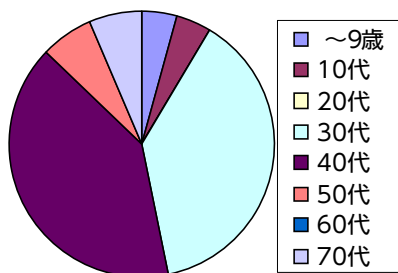
火起こし



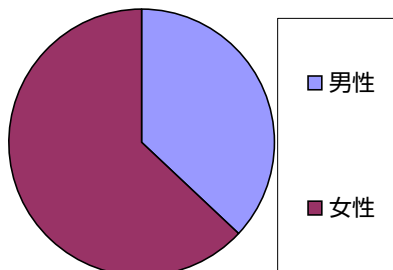
森のコンポストづくり

参加者アンケート

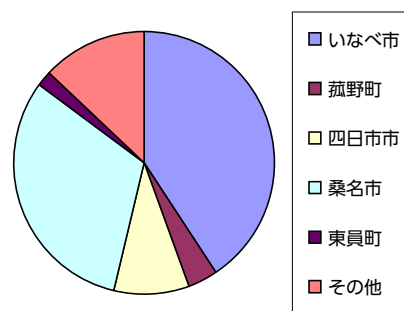
【属性】



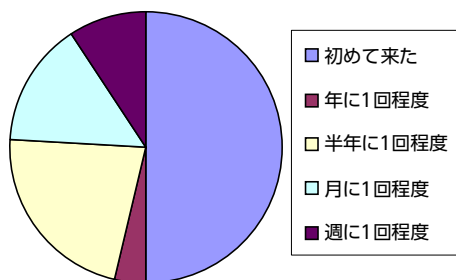
年代



性別

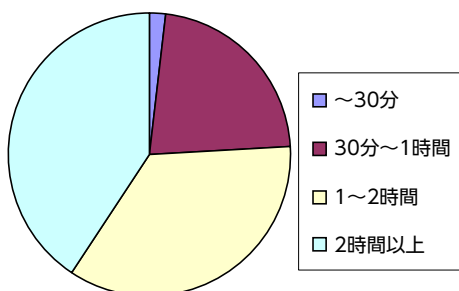


居住地

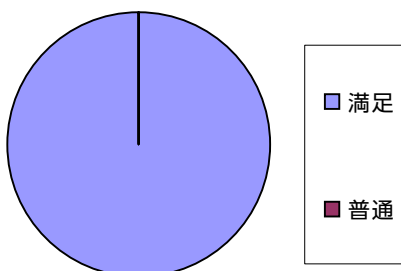


体験イベント実施エリアへの訪問頻度

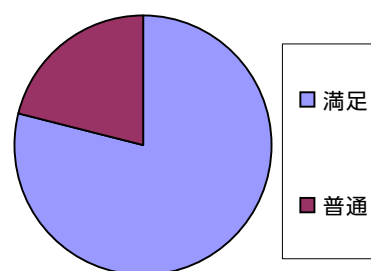
【滞在の状況・感想】



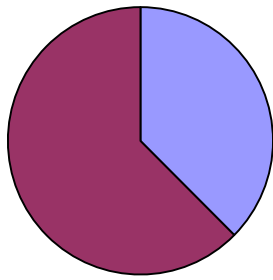
滞在時間



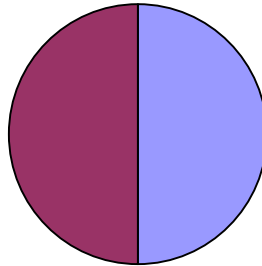
川あそび



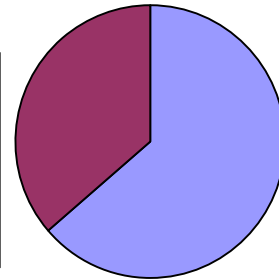
焚き火体験



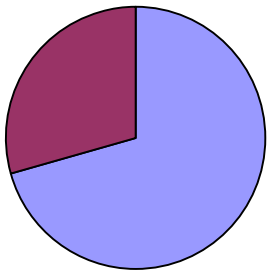
わくわくグリーンステイ



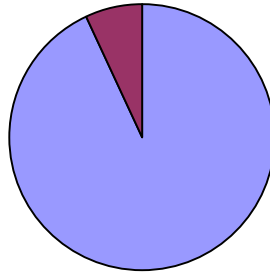
森あるき



宇賀川の自然調べツアー



幻の?ジャガイモ食べ比べ



食の出店

【自由意見・感想から】

- ・いつも遊んでいる川だけど、きちんと整備してもらってあって遊びやすかったです（川遊び）
- ・子供と一緒に川の生き物を沢山見つけることができました！！みんなで夢中で探しました！！すごく楽しかったです！（宇賀川の自然調べ）
- ・お弁当もかき氷もあって子連れにはとてもありがたかったです（食の出店）
- ・スタッフの方々がとても親切で年齢関係なく各世代それぞれが楽しめる心地よいイベントが良かったです。よくあるマルシェは若者が多いイメージなので
- ・なんでもない場所が楽しい空間になりますね

③ 11/11 「森のとびら in 三重」

木育推進する地域団体「森のとびら」のイベントと連携し、地域の木材を扱ったワークを実施した。



こども上棟式



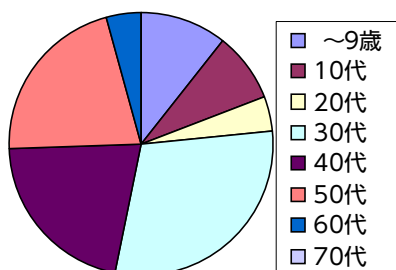
ひのきのかんなくずでサシェづくり体験



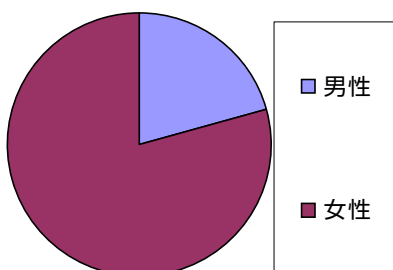
会場の様子

参加者アンケート

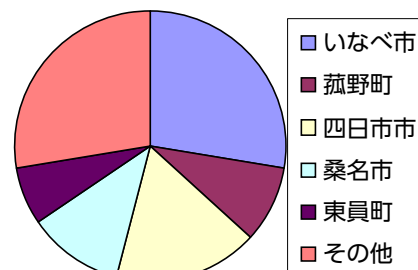
【属性】



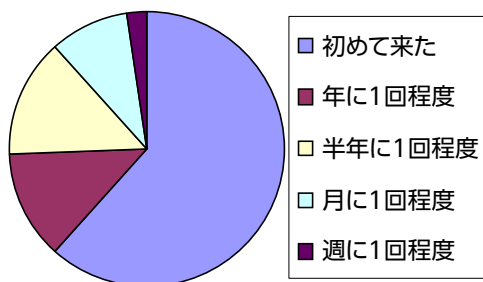
年代



性別

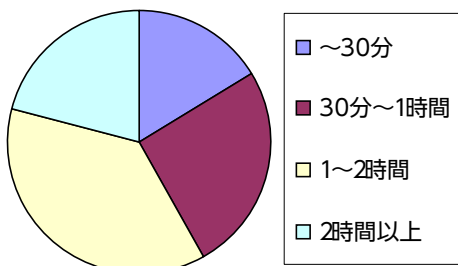


居住地

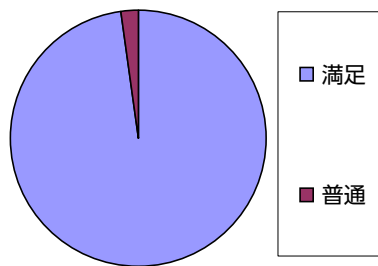


体験イベント実施エリアへの訪問頻度

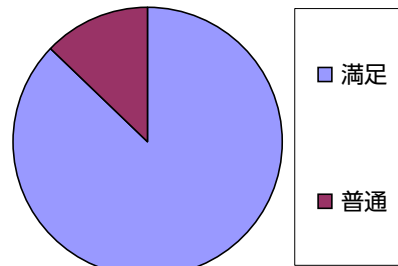
【滞在の状況・感想】



滞在時間

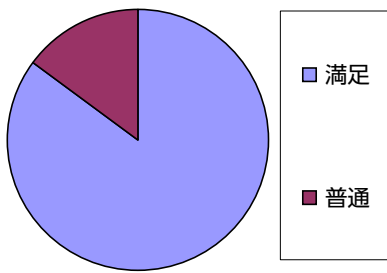


ワークショップ

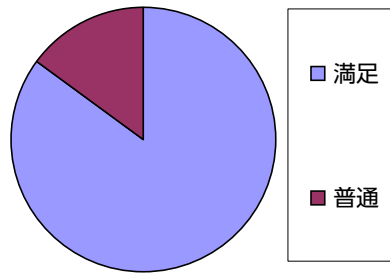


木遊びコーナー





体験・マーケット



フード・ドリンク

【自由意見・感想から】

- ・まだ娘にはおもしろいかな？と思ってみただけでしたが、上棟式はお兄さんお姉さんの様子を興味深そうにながめていました
- ・子どもがやりたがった 想像以上にたのしめた 公園よりたのしい（子ども上棟式）

④ 11/12 「扉をノックする日」

地域の文化や歴史を振り返りながら、「緑を活かした場所づくり」について考えるワークを実施した。



木を切る体験



足湯



お箸づくり



野草茶・コーヒーコーナー



葉っぱの工作



森の中の図書館



緑を活かした場所づくりを考える話し合い

【参加者の属性】※アンケート回答が1世帯1回答で母数が少ないためグラフは省略。  
8組29人の親子が参加した。うち市内は6組。子どもの年代は未就学児から中学生。

#### 【感想・意見から】

- ・子どもも大人も全力で遊び楽しめました。保護者が子どもを程よく監視しながら子どもを解放させてあげられる、丁度良い敷地面積だったのが監視疲れせず、保護者も子どもも好きなコンテンツにお互い参加し目一杯集中できました。(体験コンテンツの感想)
- ・これからの時代を生きる子ども達が、生活臭漂う居場所、生きることはめんどくさいけど素晴らしい！そんなことを感じる事が出来る場所が、皆さんなら作るのではないかと思います。ぜひ作ってください！(イベント全体の感想)



### (3) 市民連携

いずれの日程も、複数の団体、市民・近隣市町の住民が講師やボランティア（有償・無償）が企画・運営スタッフとして参加した。



「大安たすけあいたい」等による事前の会場整備



「人 to 暮らし to 自然 to つながる Lab.」受講者研修の一部としてイベント運営参加

### (4) 記録動画

9/9「川であそび 森をあるく日」の記録動画を作成し、Youtubeで公開した。



Inabe Green Lab 2023[川であそび 森であるく日]



inabecity

チャンネル登録者数 4650人

チャンネル登録

7



共有



オフライン

